

令和4年度の重点課題

- 男子においては、上体起こし、シャトルランに課題がある。筋持久力を強くする体づくり運動やなわとび、持久走など、持久力を養う活動を多く取り入れていく必要がある。
- 女子においては、上体起こしに課題がある。男子と同じく、筋持久力を強くする体づくり運動を取り入れていく必要がある。
- 日常的に運動やスポーツをしている児童の割合を高めるために、家庭との連携を深めていく必要がある。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育科での取組
 - 「分かる・できる・かかわり合う」授業づくりを行い、体づくり運動の授業に重点的に取り組む。1～4年生は「体を動かす楽しさを十分に味わわせる」、5・6年生は「体力を高めることの必要性を理解させ、自分に合った体力づくりが実践できる」を重点目標とし、取り組む。
 - 授業の導入で縄跳びと上体起こしを行い、基礎的な体力の向上を図る。
- 「体育朝会」の実施
 - 月に1～2回体育朝会を実施し、縄跳びを中心に、児童が楽しみながらできる体づくり運動を取り入れる。(玉入れ、一輪車、竹馬、鉄棒、上体起こし、持久走、的あて、反復横跳び)
 - 縄跳びを学校で決定した時間跳び続けられた児童を校内掲示板上で表彰し、意欲の向上につなげる。
- 「外遊び」の奨励
 - 大休憩には、全員外遊びをするように、全校に呼びかける。
 - 週1回遊び朝会を行い、外で遊ぶ習慣を身に付けさせる。
- 家庭との連携
 - 家庭との連携を図り、家庭学習に体づくり運動を取り入れる。(縄跳び・上体起こし)
 - 学年通信などで体育科の授業や体育朝会の様子を積極的に紹介する。

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和3年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.00	14.71	33.00	42.00	38.29	9.43	154.00	21.14	52.14	第5学年	19.00	14.60	42.50	41.20	35.60	9.64	151.70	15.30	55.80

県平均値かつ全国平均値未満

令和5年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	19.00	14.71	33.00	42.00	38.29	9.43	154.00	21.14	52.14	第5学年	19.00	14.60	42.50	41.20	35.60	9.64	151.70	15.30	55.80

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	71.4	28.6	0.0	0.0	第5学年	100.00	0.00	0.00	0.00

学校独自の意識調査

休憩時間に外遊びに取り組む児童の割合					
1年	2年	3年	4年	5年	6年
95%	98%	100%	96%	97%	86%

重点課題

- 男子においては、握力以外の項目で課題がある。特に、「20mシャトルラン」では、全国平均に比べ低い数値になっている。全身持久力を強くするような運動を取り入れていく必要がある。
- 女子においても、「20mシャトルラン」に課題がある。瞬発力や筋持久力を強くする体づくり運動を取り入れていく必要がある。
- 高学年において、外遊びをする児童の割合が低い。外で体を動かして遊ぶ意識を高めていく必要がある。

令和6年度の重点目標値

- なわとびにおいて、学校で設定した目標(低学年30秒、中学年1分、高学年1分30秒)を跳び続ける児童を85%以上にする。
- 多様な運動をすることを通して、大休憩に外遊びを楽しむことができる児童を90%以上にする。
- 後期にも「上体起こし」「50m走」の体力テストを行い、新体力テストの全国平均を上回る。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 「わかる・できる」授業づくりを行い、体づくり運動の授業に重点的に取り組む。1～4年生は「体を動かす楽しさを十分に味わわせる」、5・6年生は「体力を高めることの必要性を理解させ、自分に合った体力づくりが実践できる」に重点を置く。
- 体育の授業の導入でなわとびを行い、基礎的な体力の向上を図る。

体育の授業以外で行う取組内容

- 月に1回体育朝会を実施し、なわとびを中心に、児童が楽しみながらできるような体づくり運動を取り入れる。(玉入れ、一輪車、竹馬、鉄棒、上体起こし、持久走、ボール投げ)
- 外遊びを奨励し、大休憩には全員が外遊びをするように、全校に呼びかける。
- 家庭との連携を図り、長期休業中は、なわとび表を取り入れる。
- 年に2回、なわとびチャレンジデーを実施し、低学年(30秒)、中学年(1分)、高学年(1分30秒)連続前跳びに挑戦する機会を取り入れる。